※令和４年度以降入学生用

学校番号	４１４

令和５年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	エッセイライティングⅠ	2	第2学年	・大修館書店「Genius English Logic and Expression Ⅱ」 ・大修館書店「ジーニアス総合英語 第2版」 ・エミル出版「Focus on Listening Pre-Standard」 ・大修館書店「ジーニアス総合英語 第2版 English Grammar in 27 Lessons WORKBOOK」

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

エッセイライティングⅠの授業では、スピーチ、プレゼンテーション、ディベート、ディスカッション、一つの段落や文章を書くことなどを通して、日常的および社会的な話題やテーマについて論理の構成や展開を工夫して話したり書いたりして伝える能力を養います。コミュニケーションを行う目的や場面・状況を設定し、それに応じた言語活動をペアやグループで多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	①日常的なあいさつや、身の回りで起こったことや経験したことなどについて聞いて理解することができる。 ②ゆっくりはっきりと話されれば、外国の文化・風習などなじみのないことでもその概要を理解することができる。	①300 語程度の英文を、複雑なところは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し、大事な点をもれなく理解することができる。 ②簡単なマニュアルや手引き書などを理解し、その内容に沿って行動（ゲームや工作など）することができる。	自分のこれまでの経験、将来の夢や希望などについて、前もって準備し、メモを見ながら理由と具体例を添えて短く説明することができる。	身近なトピック（趣味や将来の夢や希望など）について幅広く意見や情報の交換をすることができる。	①身近な話題に関して説明をし、自分の意見を、つなぎの語やフレーズを活用して、まとまりのある段落をひとつ書くことができる。 ②慣れ親しんだ語や表現を用いて、物事の手順を筋道立てて書くことができる。

３ 学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度

※令和４年度以降入学生用

観点の趣旨	英語の特徴やきまりに関する事項、対話、話、パラグラフの展開のしかたや論理構成について理解している。 実際のコミュニケーションにおいて、一定の支援を活用すれば、日常的な話題や社会的な話題について、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝える、伝え合う、そして書いて伝える、また、聞いたり読んだりしたことを基に、意見や主張などを論理の展開や構成を工夫しながら詳しく話して伝える、伝え合う、そして書いて伝える技能を身につけている。 〈実施方法〉 ・中間考査および期末考査等	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、多様な語句や文を用いて、論理の展開や構成を工夫しながら詳しく話して伝える、伝え合っている、そして書いて伝えている。 〈実施方法〉 ・中間考査および期末考査等（応用問題等）	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、多様な語句や文を用いて、論理の展開や構成を工夫しながら詳しく話して伝えよう、伝え合おう、そして書いて伝えようとしている。 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手・話し手に配慮しながら、主体的に英語を用いて話して伝えよう、伝え合おう、そして書いて伝えようとしている。 〈実施方法〉 ・活動ワークシート、リスニング問題の取り組み状況等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Unit 1 What Country Do You Want to Go To?	書くこと	a: 英語の語順、漠然と「人々」を表す we、you など、非人称／形式主語の it、there 構文の特徴やきまりについて理解している。 行きたい国について、漠然と「人々」を表す we、you など、非人称／形式主語の it、there 構文を用い、論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につけている。 b: クラスメートに向けて、漠然と「人々」を表す we、you など、非人称／形式主語の it、there 構文などを用い、行きたい国について、その国の説明や行きたい理由を交えて、情報を整理して 50 語以上で書いている。 c: クラスメートに向けて、漠然と「人々」を表す we、you など、非人称／形式主語の it、there 構文などを用い、行きたい国について、その国の説明や行きたい理由を交えて、情報を整理して 50 語以上で書こうとしている。	a: 定期考査等 b: 定期考査等（応用問題等） c: 活動用ワークシート、リスニング問題の取り組み状況等
	Unit 2 Book Report	書くこと	a: 受動態、無生物主語の特徴やきまりについて理解している。 おすすめの本について、受動態、無生物主語を用い、論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につけている。 b: ビブリオバトルの聴衆に向けて、受動態、無生物主語などを用い、おすすめの本について、本の内容やすすめる理由、その本から学べることを交えて、情報を整理して 50 語以上で書いている。 c: ビブリオバトルの聴衆に向けて、受動態、無生物主語などを用い、おすすめの本について、本の内容やすすめる理由、その本から学べることを交えて、情報を整理して 50 語以上で書こうとしている。	a: 定期考査等 b: 定期考査等（応用問題等） c: 活動用ワークシート、リスニング問題の取り組み状況等
	Unit 3 What News Are You Most Interested In?	書くこと	a: 現在時制・過去時制、未来を表す表現、進行形、完了形の特徴やきまりについて理解している。 気になるニュースについて、現在時制・過去時制、未来を表す表現、進行形、完了形を用い、論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につけている。 b: クラスメートに向けて、現在時制・過去時制、未来を表す表現、進行形、完了形などを用い、気になるニュースについて、そのニュースの主旨やニュースから学べることを交えて、情報を整理して 50 語以上で書いている。 c: クラスメートに向けて、現在時制・過去時制、未来を表す表現、進行形、完了形などを用い、気になるニュースについて、そのニュースの主旨やニュースから学べることを交えて、情報を整理して 50 語以上で書こうとしている。	a: 定期考査等 b: 定期考査等（応用問題等） c: 活動用ワークシート、リスニング問題の取り組み状況等

※令和４年度以降入学生用

	Unit 4 What Do You Think about Sports?	書くこと	a: 不定詞（名詞的用法）、動名詞、名詞節を導く接続詞、名詞節を導く疑問詞の特徴やきまりについて理解している。 スポーツに対する意見を、不定詞（名詞的用法）、動名詞、名詞節を導く接続詞、名詞節を導く疑問詞を用い、論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につけている。 b: クラスメートに向けて、不定詞（名詞的用法）、動名詞、名詞節を導く接続詞、名詞節を導く疑問詞などを用い、スポーツに対する意見を、理由や具体例を交えて、50 語以上で書いている。 c: クラスメートに向けて、不定詞（名詞的用法）、動名詞、名詞節を導く接続詞、名詞節を導く疑問詞などを用い、スポーツに対する意見を、理由や具体例を交えて、50 語以上で書こうとしている。	a: 定期考査等 b: 定期考査等（応用問題等） c: 活動用ワークシート、リスニング問題の取り組み状況等
	Unit 5 Must-Try Local Foods	書くこと	a: 分詞、関係詞、不定詞（形容詞的用法）の特徴やきまりについて理解している。 おすすめの地元の料理について、分詞、関係詞、不定詞（形容詞的用法）を用い、論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につけている。 b: 観光客に向けて、分詞、関係詞、不定詞（形容詞的用法）などを用い、おすすめの地元の料理について、その料理の説明を交えて、情報を整理して 50 語以上で書いている。 c: 観光客に向けて、分詞、関係詞、不定詞（形容詞的用法）などを用い、おすすめの地元の料理について、その料理の説明を交えて、情報を整理して 50 語以上で書こうとしている。	a: 定期考査等 b: 定期考査等（応用問題等） c: 活動用ワークシート、リスニング問題の取り組み状況等
	Unit 6 Letter of Encouragement	書くこと	a: 意志・推量・義務・必要性を表す助動詞の特徴やきまりについて理解している。 意志・推量・義務・必要性を表す助動詞を用い、論理の展開や構成を工夫して励ましの手紙を書いて伝える技能を身につけている。 b: 悩みを抱えている人に向けて、意志・推量・義務・必要性を表す助動詞などを用い、励ましの手紙を、相手の悩みやそれに対するメッセージを交えて、50 語以上で書いている。 c: 悩みを抱えている人に向けて、意志・推量・義務・必要性を表す助動詞などを用い、励ましの手紙を、相手の悩みやそれに対するメッセージを交えて、50 語以上で書こうとしている。	a: 定期考査等 b: 定期考査等（応用問題等） c: 活動用ワークシート、リスニング問題の取り組み状況等
	Unit 1 What Makes You Happy	書くこと	a: 「列挙」のパラグラフの論理構成について理解している。 自分を幸せにするもの／ことについて、列挙する表現や比較を表す構文を用い、論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につけている。 b: 自分を幸せにするもの／ことについて、列挙する表現や比較を表す構文などを用い、具体的な説明や理由を交えて、100 語以上のパラグラフを書いている。 c: 自分を幸せにするもの／ことについて、列挙する表現や比較を表す構文などを用い、具体的な説明や理由を交えて、100 語以上のパラグラフを書こうとしている。	a: 定期考査等 b: 定期考査等（応用問題等） c: 活動用ワークシート、リスニング問題の取り組み状況等
	Unit 2 Does Technology Make Our Lives Better?	書くこと	a: 「例示」のパラグラフの論理構成について理解している。 科学技術と生活について、例をあげる表現や程度の差や変化を表す構文を用い、論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につけている。 b: 科学技術と生活について、例をあげる表現や程度の差や変化を表す構文などを用い、具体例や説明を交えて、100 語以上のパラグラフを書いている。 c: 科学技術と生活について、例をあげる表現や程度の差や変化を表す構文などを用い、具体例や説明を交えて、100 語以上のパラグラフを書こうとしている。	a: 定期考査等 b: 定期考査等（応用問題等） c: 活動用ワークシート、リスニング問題の取り組み状況等
	Unit 3 My Personal History	書くこと	a: 「時系列・順序」のパラグラフの論理構成について理解している。 自分自身のこれまでについて、順序立てて述べる表現や時を表す構文を用い、論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につけている。 b: 自分自身のこれまでについて、順序立てて述べる表現や時を表す構文などを用い、成長の過程や変化を交えて、100 語以上のパラグラフを書いている。 c: 自分自身のこれまでについて、順序立てて述べる表現や時を表す構文などを用い、成長の過程や変化を交えて、100 語以上のパラグラフを書こうとしている。	a: 定期考査等 b: 定期考査等（応用問題等） c: 活動用ワークシート、リスニング問題の取り組み状況等
2	Unit 4 City or Country?	書くこと	a: 「比較・対照」のパラグラフの論理構成について理解している。	a: 定期考査等 b: 定期考査等（応用問題等）

※令和４年度以降入学生用

			都会と田舎のどちらに住むべきかについて、対比・対照する表現や類似を示す表現、譲歩を表す構文を用い、論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につけている。 b: 都会と田舎のどちらに住むべきかについて、対比・対照する表現や類似を示す表現、譲歩を表す構文などを用い、説得力のあるポイントを交えて、100 語以上のパラグラフを書いている。 c: 都会と田舎のどちらに住むべきかについて、対比・対照する表現や類似を示す表現、譲歩を表す構文などを用い、説得力のあるポイントを交えて、100 語以上のパラグラフを書こうとしている。	c: 活動用ワークシート、リスニング問題の取り組み状況等
	Unit 5 Environmental Problems	書くこと	a: 「因果関係」のパラグラフの論理構成について理解している。 環境問題とその解決策について、結果を導く表現や原因を述べる表現、目的を表す構文を用い、論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につけている。 b: 環境問題とその解決策について、結果を導く表現や原因を述べる表現、目的を表す構文などを用い、説得力のある説明を交えて、100 語以上のパラグラフを書いている。 c: 環境問題とその解決策について、結果を導く表現や原因を述べる表現、目的を表す構文などを用い、説得力のある説明を交えて、100 語以上のパラグラフを書こうとしている。	a: 定期考査等 b: 定期考査等（応用問題等） c: 活動用ワークシート、リスニング問題の取り組み状況等
	Unit 1 One Small Action	話すこと （発表）	a: 論理的なスピーチの展開方法について理解している。 社会をより良くするための行動について、話題を切り出す表現や関心を引く表現、次の話題に移る表現を用い、論理の展開や構成を工夫して話して伝える技能を身につけている。 b: 社会をより良くするための行動について、話題を切り出す表現や関心を引く表現、次の話題に移る表現などを用い、具体例を交えて、聴衆に伝わるようにスピーチしている。 c: 社会をより良くするための行動について、話題を切り出す表現や関心を引く表現、次の話題に移る表現などを用い、具体例を交えて、スピーチしようとしている。	a: 定期考査等 b: 定期考査等（応用問題等） c: 活動用ワークシート、リスニング問題の取り組み状況等
	Unit 2 Creating Something New In Empty Spaces	話すこと （発表）	a: 論理的なプレゼンテーションの展開方法について理解している。 空きスペースの有効な活用法について、焦点を１つに絞る表現や資料に注意を向ける表現、自分の考えを述べる表現を用い、論理の展開や構成を工夫して話して伝える技能を身につけている。 b: 空きスペースの有効な活用法について、焦点を１つに絞る表現や資料に注意を向ける表現、自分の考えを述べる表現などを用い、具体例を交えて、視覚資料を効果的に用いながら、聴衆に伝わるようにプレゼンテーションしている。 c: 空きスペースの有効な活用法について、焦点を１つに絞る表現や資料に注意を向ける表現、自分の考えを述べる表現などを用い、具体例を交えて、視覚資料を効果的に用いながらプレゼンテーションしようとしている。	a: 定期考査等 b: 定期考査等（応用問題等） c: 活動用ワークシート、リスニング問題の取り組み状況等
	Unit 3 Making Your Hometown Special	話すこと （発表）	a: 論理的なプレゼンテーションの展開方法について理解している。 地元や住んでいる地域のまちづくりについて、引用する表現やグラフを説明する表現、話をまとめる表現を用い、論理の展開や構成を工夫して話して伝える技能を身につけている。 b: 地元や住んでいる地域のまちづくりについて、引用する表現やグラフを説明する表現、話をまとめる表現などを用い、具体例を交えて、視覚資料を効果的に用いながら、聴衆に伝わるようにグループでプレゼンテーションしている。 c: 地元や住んでいる地域のまちづくりについて、引用する表現やグラフを説明する表現、話をまとめる表現などを用い、具体例を交えて、視覚資料を効果的に用いながらグループでプレゼンテーションしようとしている。	a: 定期考査等 b: 定期考査等（応用問題等） c: 活動用ワークシート、リスニング問題の取り組み状況等
	Unit 1 Should Every Student be in a Club?	話すこと （やり取り）	a: ピンポンディベートの形式について理解している。 全員部活に入るべきかについて、他の意見に理解を示しつつ自分の意見を主張する表現や他の主張を引用する表現を用い、論理の展開や構成を工夫して話し合って伝える技能を身につけている。 b: 全員部活に入るべきかについて、他の意見に理解を示しつつ自分の意見を主張する表現や他の主張を引用する表現などを用い、具体例や説明を交えて、ピンポンディベートを５分間行っている。 c: 全員部活に入るべきかについて、他の意見に理解を示しつつ自分の意見を主張する表現や他の主張を引用する表現などを用い、具体例や説明を交えて、ピンポンディベートを５分間行おうとしている。	a: 定期考査等 b: 定期考査等（応用問題等） c: 活動用ワークシート、リスニング問題の取り組み状況等
	Unit 2 Should All Zoos	話すこと （やり取り）	a: ディベート（準備型）の形式について理解している。 動物園の是非やエコツアーについて、これまでに学んだ表現を用い、	a: 定期考査等 b: 定期考査等（応用問題等）

※令和４年度以降入学生用

	be Banned?		論理の展開や構成を工夫して話し合って伝える技能を身につけている。 b: 動物園の是非やエコツアーについて、これまでに学んだ表現を用い、根拠や具体例を交えて、立論・反論・総括を論理的に組み立ててディベートを行っている。 c: 動物園の是非やエコツアーについて、これまでに学んだ表現を用い、根拠や具体例を交えて、立論・反論・総括を論理的に組み立ててディベートを行おうとしている。	c: 活動用ワークシート、リスニング問題の取り組み状況等
3	Unit 3 Should Students Study Abroad?	話すこと （やり取り）	a: ディスカッションの論理構成について理解している。 留学やボランティア活動の是非について、議論を進行する表現や発言を促す表現、意見をまとめる表現を用い、論理の展開や構成を工夫して話し合って伝える技能を身につけている。 b: 留学やボランティア活動の是非について、議論を進行する表現や発言を促す表現、意見をまとめる表現を用い、理由や具体例を交えて、論理的にディスカッションを行っている。 c: 留学やボランティア活動の是非について、議論を進行する表現や発言を促す表現、意見をまとめる表現を用い、理由や具体例を交えて、ディスカッションを行おうとしている。	a: 定期考査等 b: 定期考査等（応用問題等） c: 活動用ワークシート、リスニング問題の取り組み状況等
	Unit 1 What's Going on at School	書くこと	a: 描写文の論理構成について理解している。 最近の学校での出来事について、これまでに学んだ表現を用い、論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につけている。 b: 最近の学校での出来事について、これまでに学んだ表現を用い、読み手がわかりやすいよう詳しい描写を交えて、論理の展開や構成を工夫して3つ以上のパラグラフで書いている。 c: 最近の学校での出来事について、これまでに学んだ表現を用い、読み手がわかりやすいよう詳しい描写を交えて、論理の展開や構成を工夫して3つ以上のパラグラフで書こうとしている。	a: 定期考査等 b: 定期考査等（応用問題等） c: 活動用ワークシート、リスニング問題の取り組み状況等
	Unit 2 What to Preserve for Future Generations	書くこと	a: 説明文の論理構成について理解している。 未来の世代に遺すべきものについて、これまでに学んだ表現を用い、論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につけている。 b: 未来の世代に遺すべきものについて、これまでに学んだ表現を用い、読み手がわかりやすいよう理由や具体例を交えて、論理の展開や構成を工夫して３つ以上のパラグラフで書いている。 c: 未来の世代に遺すべきものについて、これまでに学んだ表現を用い、読み手がわかりやすいよう理由や具体例を交えて、論理の展開や構成を工夫して３つ以上のパラグラフで書こうとしている。	a: 定期考査等 b: 定期考査等（応用問題等） c: 活動用ワークシート、リスニング問題の取り組み状況等
	Unit 3 Thinking about Education	書くこと	a: 議論型文の論理構成について理解している。 教育について、これまでに学んだ表現を用い、論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につけている。 b: 教育について、これまでに学んだ表現を用い、読み手がわかりやすいよう理由や具体例を交えて、論理の展開や構成を工夫して３つ以上のパラグラフで書いている。 c: 教育について、これまでに学んだ表現を用い、読み手がわかりやすいよう理由や具体例を交えて、論理の展開や構成を工夫して３つ以上のパラグラフで書こうとしている。	a: 定期考査等 b: 定期考査等（応用問題等） c: 活動用ワークシート、リスニング問題の取り組み状況等

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度